



岡山市区づくり推進事業助成申込書  
(地域活動部門)

令和8年 1月 8日

岡山市長 大森雅夫 様

フリガナ オカヤマシキョウヤマチクイーエスディエスディーゼズスイシンキョウギカイ  
団体名 岡山市京山地区ESD・SDGs推進協議会  
所在地  
連絡先  
フリガナ  
代表者氏名

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。  
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	「やさしく走ろう京山」運動の推進
事業実施小学校区・地区	伊島小学校区、津島小学校区
事業実施回数	新規 ・ 継続 12回目 (平成27年度から)
課題	京山地区ESD・SDGs推進協議会は毎年、ESD・SDGsフェスティバルにおいて地域課題を論議している。平成27年以来、が京山地区の最大の課題であると指摘された「自転車マナー」の向上に向けて、「やさしく走ろう京山」運動を展開し、「自転車マナー問題」の解決を目指している。
事業の目的	地域住民の生活が安全・安心であることは最も大切なことの一つである。京山地区ESD・SDGs協議会では、ESD・SDGsの視点から見た京山地区の特徴を取りあげて検討し努力している。 ①京山地区の地域課題ランキングの第1位の「自転車のマナーの改善」、「やさしく走ろう京山」運動に取り組み、京山地区が安全で安心できる地域を作っていく。 ②「やさしく走ろう京山」運動を通して、“自転車先進都市おかやま”をめざす先進的な取り組みにする。 ③この運動を通して、SDGs目標11の「住み続けられるまちづくり」を京山地区で一歩進める。

事業の内容	<p>① 伊島、津島小学校、京山中学校への積極的な働きかけを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「やさしく走ろう京山」運動の認知度を小中学生に深めるために、「やさしく走ろう京山」の啓発プレート、啓発ステッカー、さらに宣伝のためのロゴの入ったクリアホルダーなどを児童、生徒に配布する。</li> <li>伊島小学校、津島小学校、京山中学の児童、生徒あてに「やさしく走ろう京山」運動についての意識を深めるアンケートを実施する。クロムブックの使用が児童生徒に日常化していて、アンケートの配布、集計が簡単になるため、このアンケートを充実させる。</li> <li>伊島、津島小学校の交通安全教室で「やさしく走ろう京山」運動の趣旨を伝える。</li> </ul> <p>② 京山地域住民に対して積極的な働きかけを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「やさしく走ろう京山」運動のポスターを公民館、交番、各学校、町内会など、京山地区の様々な場所に掲示する。啓発プレート、啓発ステッカー、ポスターを公民館などに常時置く。</li> <li>引き続き「地域の絆プロジェクトだより」を発行し、全戸配布する。</li> <li>「伊島盛り上げ隊」（伊島小学校、元PTA役員の有志）が地域活動を活発に活動を始めたので、「伊島盛り上げ隊」との協働行動を増やす。</li> </ul> <p>③ ヘルメット着用が努力義務化に対する取り組み、自転車の交通違反の罰則強化の周知などの取り組みをチラシ配布や、交通安全教室などで他団体とも協力しながら積極的に行う。</p> <p>④ 「自転車先進都市おかやま」のモデル事業をめざし、「やさしく走ろう岡山」運動を展開する。隣接地区の御野学区、石井学区などに「やさしく走ろう岡山」のステッカーを配布する。</p> <p>⑤ 伊島学区、津島学区、隣接する御野学区、岡山大学事務局、岡山大学のボランティア学生組織「岡山大学地域つながり係」、岡山西警察署、岡山市の自転車都市推進担当課などとの協働の取り組みで、岡山大学前交差点での「自転車マナー向上協働行動」を実施する。</p> <p>⑥ この運動を新聞・テレビなど地域のマスコミにアピールする。</p>
期待される成果・目標	<p>① 「やさしく走ろう京山」を広げ、啓発プレート・ステッカーを付けること、ポスター、のぼりなどによって自転車マナー意識の向上を行い、歩行者、自転車通行者、車両、誰もが安心して通行できる地域になること。</p> <p>② 「やさしく走ろう京山」運動を発端とし“自転車先進都市岡山”への取り組みを進めることで、岡山市が大きな課題としている、自転車マナーの向上が進む。</p> <p>③ ヘルメット着用の努力義務化、自転車の交通違反の「青切符」制度の導入など交通ルールを守る意識を高め、自転車乗車時の安全性を高めること。</p> <p>④ 各小学校児童、京山中学校生徒へのクロムブックを使ったアンケートを実施し、小中学生からの交通安全意識が高まること。</p>
企画などの工夫	<p>① 「自転車先進都市おかやま」をみすえて、「やさしく走ろう岡山」運動を進めたい。</p> <p>② ヘルメット着用、自転車の交通違反の厳罰化の周知に努力する。</p> <p>③ やさしく走ろう京山の文字・ロゴの“見える化”を進める。（プレート、ステッカーポスター、のぼり、クリアファイルなど）</p>

協働する団体等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山市立伊島小学校 ・岡山市立津島小学校 ・岡山市立京山中学校 ・御野学区各種団体</li> <li>・岡山大学・岡山大学地域つながり隊 ・岡山市自転車都市推進担当課などの関係各課</li> <li>・京山中学校区各町内会 ・伊島・津島学区コミュニティ協議会 ・伊島盛り上げ隊</li> <li>・伊島・津島学区交通安全対策協議会 ・伊島・津島学区交通安全母の会</li> <li>・伊島・津島学区安全安心ネットワーク</li> <li>・明誠学院高等学校、岡山工業高等学校 ・岡山商科大学付属高等学校</li> </ul>
事業の情報公開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域の絆プロジェクトだより」（年4回発行）を地域の全戸に配布（約1万世帯）</li> <li>・京山地区ESD・SDGs推進協議会や京山地区地域安全パトロール隊、参加団体への取り組み説明。</li> <li>・オニビジョン、NHK、山陽新聞などマスコミ関係に積極的に呼びかけ。</li> </ul>
学区地区への広がり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自転車マナー向上協働行動」を軸に他地区、岡山市全体への働きかけをし、「やさしく走ろう岡山」を広げる。</li> <li>・ヘルメット着用の努力義務化、自転車の交通違反の厳罰化に伴い、京山地区の住民にその趣旨の徹底、啓発を行う。</li> <li>・ポスター掲示、のぼりの設置を充実させる。</li> </ul>
前年度からの見直し拡充点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全の基本は「小中学生スタートを」という基本から、各学校の教育内容に踏み込めないところがある中、連携を深めたい。クロムブックを使用したアンケート項目を見直し、小中学生の交通安全意識を高める工夫を行いたい。</li> <li>・「やさしく走ろう京山」運動を知っているを50%以上に高める。“聞いたことがある”を含めて90%以上とする数値目標を掲げる。</li> <li>・家族のヘルメット着用は小中学生の認識で、50%を超えた。さらに進め、ヘルメット着用が常識という気運を作り出したい。</li> <li>・自転車の交通違反の厳罰化に伴い、その周知徹底に努力する。</li> <li>・「やさしく走ろう京山」から「やさしく走ろう岡山」運動にさらに広げる。</li> </ul>
次年度以降の予定	<p>① 次年度以後の活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「やさしく走ろう京山」運動についての認知度を地域住民、小中学生に深めるために、ポスター、のぼり旗による呼びかけ、啓発プレート、ステッカー配布を積極的に進める。</li> <li>・「やさしく走ろう（おかやま）岡山」のステッカー配布からスタートし、少しでも自転車マナー向上のための取り組みをしたいと考えています。</li> </ul> <p>② 資金の確保について</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 次年度も区づくり推進事業を申請する予定</p> <p><input type="checkbox"/> （ ）年後には、自己資金を確保して地域の独自展開をしていきたい。</p> <p>○ 資金確保の具体的な方策：</p> <p>協賛金・協力金募集の趣意書を配布し、参加団体などに呼びかけ、資金確保に努める。 また、引き続きこくみん共済からの寄付金を得る。</p>
その他PRしたい点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年度以降も啓発プレート、ステッカー、クリアホルダー「やさしく走ろう京山」の配布、ポスター掲示の依頼、「地域の絆プロジェクトだより」の発行を引き続き続けていく。</li> <li>・令和7年度に「やさしく走ろう岡山」のステッカーを作り「やさしく走ろう京山」から「やさしく走ろう岡山」運動に広げる努力をする。</li> <li>・小中学生へのアンケートの工夫を行いたい。</li> <li>・自転車乗車時のヘルメット着用、自転車の交通違反の厳罰化の周知徹底を、様々な団体と連携した協働行動を行いたい。</li> </ul>

事業スケジュール 随時、プレート、ステッカー、ポスター配布

月日	活動内容
4月	京山地区ESD・SDGs推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 交通安全週間 ポスターを関係機関へ配布 伊島小学校 自転車教室、プレート、ステッカー配布 京山地区パトロール隊定例会議
5月	京山地区ESD・SDGs推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 京山地区パトロール隊定例会議 「自転車マナー向上協働行動」の実施 伊島認定こども園へプレート、ステッカー配布 ポスターを関係機関へ配布
6月	京山地区ESD・SDGs推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 京山地区パトロール隊定例会議 「地域の絆プロジェクトだより」配布 津島小学校 自転車教室、プレート、ステッカー配布
7月	京山地区ESD・SDGs推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 京山地区パトロール隊定例会議 京山中学校へプレート、ステッカー配布 伊島、津島、京山中学校へクリアホルダー配布
8月	京山地区ESD・SDGs推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会
9月	京山地区ESD・SDGs推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 京山地区パトロール隊定例会議 「自転車マナー向上交通教室」開催 交通安全週間 「地域の絆プロジェクトだより」配布 ポスターを関係機関へ配布 伊島小学校・津島小学校・京山中学校でのアンケート調査
10月	京山地区ESD・SDGs推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 京山地区パトロール隊定例会議 「自転車マナー向上協働行動」の実施 地域のイベントで啓発プレート、ステッカー、ポスター配布
11月	京山地区ESD・SDGs推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 京山地区パトロール隊定例会議
12月	京山地区ESD・SDGs推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 京山地区パトロール隊定例会議 「地域の絆プロジェクトだより」配布
1月	京山地区ESD・SDGs推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 京山地区パトロール隊定例会議 京山地区ESD・SDGsフェスティバル 「自転車マナー向上協働行動」の実施
2月	京山地区ESD・SDGs推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 「やさしく走ろう京山運動」企画委員会 京山地区パトロール隊定例会議
3月	京山地区ESD・SDGs推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 京山地区パトロール隊定例会議 「地域の絆プロジェクトだより」配布

# 収支予算書

収入

単位:円

項目	前年度決算又は 決算見込額	予算額	内容
岡山市補助金	195,000	195,000	
実施団体負担金	30,000	30,000	京山地区ESD・SDGs推進協議会
参加者負担金			
協賛金	45,000	45,000	交通対策協議会・安全安心ネットワーク等
寄附金、他収入	120,000	120,000	
収入合計	390,000	390,000	

支出

単位:円

項目	前年度決算又は 決算見込額	予算額	内容(必ず記載してください)
①消耗品費	252,646	202,300	啓発プレート・ステッカー・のぼり作成代 地域の絆だより用紙代
②食糧費	10,854	15,000	活動スタッフ 飲み物代
③印刷製本費	126,500	172,700	クリアホルダー、ポスター 増刷
④燃料費			
⑤光熱水費			
⑥通信運搬費			
⑦広告料			
⑧手数料			
⑨使用料・賃借料			
⑩原材料費			
⑪委託料			
⑫工事請負費			
⑬報償費			
⑭保険料			
⑮旅費			
支出合計	390,000	390,000	

◆概算交付の要否(いずれかに○をしてください。)

補助金(3/4)の概算払いを	希望する ・ ○希望しない
----------------	---------------

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください。

--

- 内容欄へは使用用途等を記入してください。
- 記入欄が不足する場合は、欄を追加してください。